

きたきゅうしゅう

●発行・編集 北九州市広報室広報課 ☎803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 ☎582局2236 FAX582局2243

自分の体は
自分で守る！



産業医科大学の皆さん

特集

エイズ・性感染症予防

あなたのために、
わたしのために、
もっと
コミュニケーション



聴覚・言語・
視覚福祉機器展

▲拡大読書器

日程など 12月18日(土)・19日(日)の午前
10時～午後5時 (19日は4時まで)、総合保健福祉センター (小倉北区馬借一丁目) で。入場無料。

内容 視覚障害者用パソコンソフトや
聴覚障害者用屋内信号装置などの福祉機器の展示・体験、盲導犬体験 (18日)、
人工喉頭についての相談会など。

問い合わせ 障害福祉センター ☎522局8724、FAX522局8772へ。

●市政テレビ●

問い合わせ 広報室広報課 ☎582局2236

サタデー北九州 RKB⑩毎週土曜日の
午前11時30分～11時45分放送。

12月4日のテーマは「源平伝説に出会い
う門司の旅」。壇の浦合戦のあった閔門
に数多く残る源平の史跡。平家ゆかりの
像など知られざる史跡をたどりながら歴
史ロマンの旅に出ます。

いきいき情報北九州 TNC⑩毎週金曜
日の午前11時15分～11時25分放送。

12月10日のテーマは「開館30周年 北
九州市立美術館」。双眼鏡のようなユニー
クな外観で親しまれる美術館。収蔵する
作品を、美術ボランティアが紹介します。

お役立ち便利情報

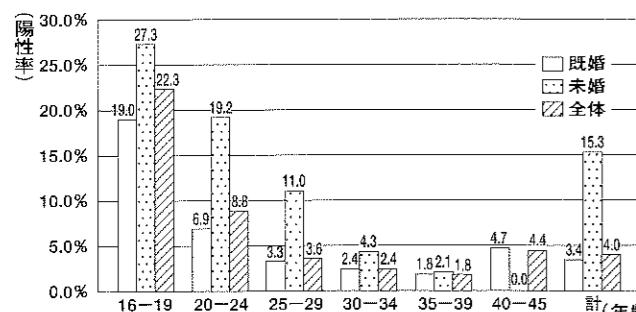
市政への相談・要望などは
総務市民局広聴課 ☎582局2525

催しや施設の案内などは
NTTハローダイヤルサービス
☎(06)4860局8600

夜間・休日の病気やけがなどは
テレホンセンター ☎522局9999

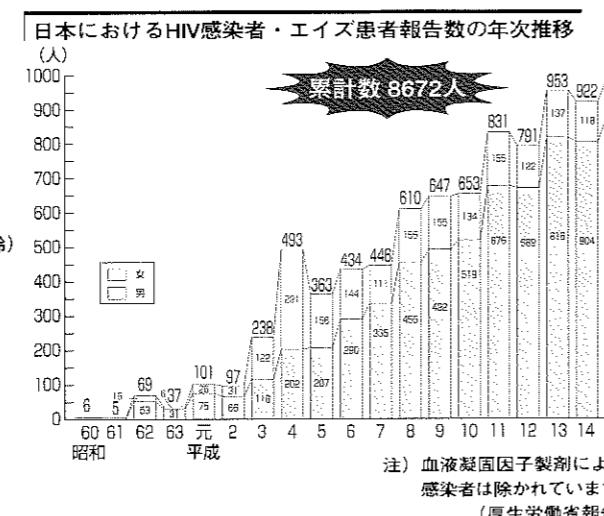
子どもに関する悩みや相談は
24時間子ども相談ホットライン
☎881局4152

家庭から出た粗大ごみの収集申し込みは
粗大ごみ受付センター ☎592局5300か
アドレスwww.sodai-kitakyushu.net
市のホームページアドレスは
www.city.kitakyushu.jp



注) 1999年 全例検査実施1万9002例より
(性の健康医学財団編「性感染症/HIV感染」×
ジカルビュ社より一部抜粋)

妊娠だけをみてても
これだけ感染しているなんて…。
予想以上にクラミジア感染症は、
広がっているんだね。



HIV感染者数は、過去最多の二百九人でした。中でも、二十代、三十代が全体の七十六%を占めています。

HIVに感染しても、発病までには数年から十数年かかるため、本人は感染に気が付いていない場合が多く、知らずに人に感染させることができます。今回の発表では、新規エイズ患者百二十六人のうち、二十代が十七人でした。潜伏期間を考えると十代で感染したと推測されるため、中学・高校生にも想像以上に感染が拡大しているのではないかと心配されています。

また、性感染症に感染していると二倍～四倍もの割合でHIVに感染します。若者の間でクラミジア感染症が増えていることを考えると、HIVが一層流行するることは十分考えられます。

とはいっても、HIVそのものは感染力が弱く、性行為、注射器・針の共用、母子感染など感染経路がはつきりとしているため、正しい知識と予防で感染を防ぐことができます。くしゃみや共同浴場、トイレなど日常生活でうつることはあります。また最近では、エイズの発症を遅らせるための薬も開発されてきています。

エイズは、HIVに感染すると、性行為による感染症を引き起こしたりする可能性もあるのです。

性感染症は、早期発見、早期治療が大切です。性行為の経験がある人で感染しているかもしれない不安なときは検査を受けたほうがよいでしょう。

日本では、性感染症の患者数が増加の一途をたどっています。また、HIV（エイズウイルス）感染者数が、先進国では減少傾向にあるにもかかわらず、日本は依然として増加傾向にあります。これは、性行動の低年齢化、活発化が大きな原因ではないかともいわれています。

そこで、性感染症の現状と予防法について、産業医科大学公衆衛生学助手で医師の剣 陽子さんに伺いました。

性感染症とは、性行為などから感染する病気です。近年、特に性感染症の間で急増しており、今や性感染症は特別な病気ではなくなります。

市内と市郊外の高校生約三千人に実施した性に関するアンケート（調査は、平成12年10月～平成13年3月）の結果では、性交経験のある人は、男子三十

四・二%、女子三十三・五%で、初めての性交時の年齢は平均十五・三歳。コンドームをかけるなどいつも避妊していると答えた人は、三十八・五%でした。

この調査を見てみると、高校生の三人に一人が性交経験がある中、性感染症などに注意を払わないで性交が行われており、極めて危うい状況が浮かび上がります。これでは、市内の若者にも性感染症が蔓延してもまったく不思議ではない状況といえます。

性感染症は、ほとんど自覚症状がない、症状があつても気が付かないといいう場合が多く、自分では感染に気付かず人にうつすことがあります。また、治療せずに放置しておくと、不妊症や

HIVの感染を含む性感染症を予防するにはコンドームが一番有効です。コンドームは行為のはじめから正しい方法でしっかりとつけましょう。低用量ピルは避妊薬であって、性感染症の予防にはなりません。

ところで、タイは、一九九〇年代にHIV感染が深刻となつた国ですが、国をあげての「百分百コンドーム運動」が功を奏して流行を抑制することができます。これは単にコンドームを使うよ

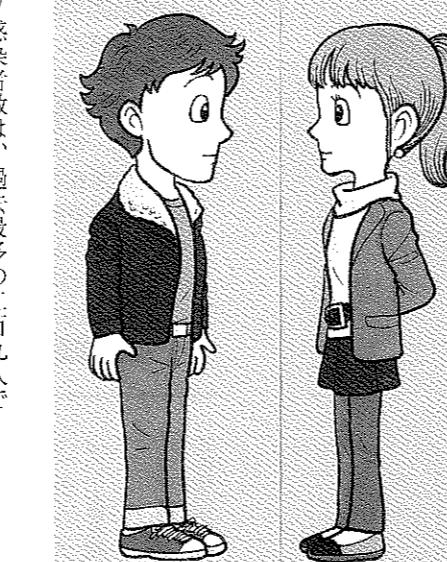
うになつたというだけでなく、人々が性について公で議論されたことが大きくなり貢献していると考えられています。

親子、恋人、友達：性について話し合えることができる人はなかなかないかもしれません。しかし、日本の現状を考へると、今こそ性のタブー意識を取り払い、話し合うことが必要なのです。

自分や愛する人の体を守るのは自分しかいないのです。正しい知識を得て行動する！ 今求められているものは、まさにそれなのではないでしょうか。

（3）

関係ないと 言えますか？



問い合わせ
保健福祉局保健医療課
☎582局2678

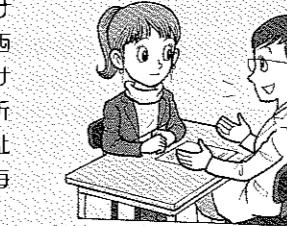
*エイズに関するパンフレットは、各区役所生活支援課、保健所保健予防課にもあります。

HIV感染者・エイズ患者は、二〇〇二年未に全世界で四千万人といわれています。市は、エイズに関する正しい知識の普及・啓発を目的に街頭キャンペーンや催しを行います。これを機会にエイズについて考えてみませんか。

世界エイズデー
内容 特設ステージでは、アメリカザリガニやダンディ坂野さんによるスペシャルライブがあります。
日 時 12月5日(日)午後1時～3時30分。
場 所 紫川鷲外橋周辺小倉北区城内で。
入場料 無料。
問い合わせ 保健福祉局保健医療課
☎582局2678
◆ HIV抗体・性感染症検査
市は、匿名・予約なしでHIV抗体検査と性感染症（クラミジア、梅毒）検査を以下の場所で実施しています。検査は、原則無料。HIVに感染しても抗体ができるまでに約8週間かかるため、感染の可能性があった日から8週間を過ぎてから検査を。結果は1週間後、本人に面談でお知らせします。

▶小倉北区役所生活支援課（☎582局3440）=受け付けは、毎週火曜日の午前9時～11時 ▶八幡西区役所生活支援課（☎642局1441内線435）=受け付けは、毎週月曜日の午前9時～11時 ▶保健所保健予防課（小倉北区馬借一丁目、総合保健福祉センター4階、☎522局8711）=受け付けは、毎月第1月曜日午後6時～8時。

ひとりで悩まないで！
検査相談
（4）



◆ エイズ・性感染症相談窓口
相談は、月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時、各区役所生活支援課などで。

問い合わせは、▶門司区=☎331局1881内線453 ▶小倉北区=☎582局3440 ▶小倉南区=☎951局4111内線458 ▶若松区=☎761局5321内線439 ▶八幡東区=☎671局0801内線433 ▶八幡西区=☎642局1441内線436 ▶戸畠区=☎871局1501内線447 ▶保健所保健予防課=☎522局8711。

◆ エイズホットライン
取り次ぎなしで、相談員に電話で相談できます。相談は、月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時、エイズホットライン☎522局8727へ。



剣 陽子さん

急増する性感染症

～性行動の低年齢化

早産・流産の原因になつたり、母子感染により、赤ちゃんに脳炎、肺炎など

を引き起こしたりする可能性もあるのです。

性感染症は、早期発見、早期治療が大切です。性行為の経験がある人で感染しているかも知れないと不安なときは検査を受けたほうがよいでしょう。

エイズの現状

～HIV感染者数が過去最多に

エイズは、HIVに感染して、体がもつ免疫力が働くなくなる病気です。

病気が進行し、免疫力が極度に低下す

ると、カリニ肺炎などの日和見感染症にかかりたり運動障害などの神経症状を伴つたりします。この状態をエイズといいます。

日本では、血液製剤による薬害エイ

ズ問題で注目されましたが、実はHIV感染者の感染経路は、性的接觸が七

十七・八%平成15年末までの累計。血

液凝固因子製剤による感染者は除く

を占めています。HIVは血液や精液、

膣分泌液に多く含まれているため、性

行為で感染する可能性があるのです。

今年の10月21日、厚生労働省のエイ

ズ動向委員会が発表した三ヶ月間（今

年6月末～9月末）の全国の新規HIV

感染者数が過去最多になりました。

行為で感染する可能性があるのです。

日本では、血液製剤による薬害エイ

ズ問題で注目されましたが、実はHIV

感染者の感染経路は、性的接觸が七

十七・八%平成15年末までの累計。血

液凝固因子製剤による感染者は除く

を占めています。HIVは血液や精液、

膣分泌液に多く含まれているため、性

行為で感染する可能性があるのです。

今年の10月21日、厚生労働省のエイ

ズ動向委員会が発表した三ヶ月間（今

年6月末～9月末）の全国の新規HIV

感染者数が過去最多になりました。

行為で感染する可能性があるのです。

日本では、血液製剤による薬害エイ

ズ問題で注目されましたが、実はHIV

感染者の感染経路は、性的接觸が七

十七・八%平成15年末までの累計。血

液凝固因子製剤による感染者は除く

を占めています。HIVは血液や精液、

膣分泌液に多く含まれているため、性

行為で感染する可能性があるのです。

今年の10月21日、厚生労働省のエイ

ズ動向委員会が発表した三ヶ月間（今

年6月末～9月末）の全国の新規HIV

感染者数が過去最多になりました。

行為で感染する可能性があるのです。

日本では、血液製剤による薬害エイ

ズ問題で注目されましたが、実はHIV

感染者の感染経路は、性的接觸が七

十七・八%平成15年末までの累計。血

液凝固因子製剤による感染者は除く

を占めています。HIVは血液や精液、

膣分泌液に多く含まれているため、性

行為で感染する可能性があるのです。

今年の10月21日、厚生労働省のエイ

ズ動向委員会が発表した三ヶ月間（今

年6月末～9月末）の全国の新規HIV

感染者数が過去最多になりました。

行為で感染する可能性があるのです。

日本では、血液製剤による薬害エイ

ズ問題で注目されましたが、実はHIV

小倉城庭園 文化講座

講座 情報ステーション

いずれも来年1月～3月、小倉城庭園(小倉北区城内)で。受講料1万5000円。

申し込みは、12月3日から、小倉城庭園(582局)2747へ。

茶道講座 時間は、午後6時30分～8時30分。▶裏千家A=毎月第2・第3・第4火曜日。先着2人 ▶裏千家B=毎月第2・第3・第4水曜日。先

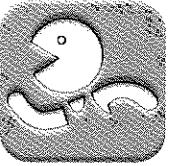
着6人 ▶表千家A=毎月第2・第3・第4木曜日。先着3人 ▶表千家B=毎月第2・第3・第4金曜日。先着8人 ▶裏千家立礼式=毎月第1・第2・第3火曜日。先着5人 ▶表千家立礼式=毎月第1・第2・第3木曜日。先着9人。

華道講座 每月第1・第2・第3水曜日の午後6時30分～8時。先着4人。

申し込みは、①は12月3日午前9時30分から、東部障害者福祉会館(8883局)5510へ。②は往復はがきに、希望コース名、住所氏名、年齢、電話番号、障害の種別、介助必要の有無を書いて、12月20日まで、東部障害者福祉会館(8804-0006)へ。③は12月3日午後3時30分～8時30分、対象は、各種障害者手帳を持つ、文字入力やマウス操作、画面確認ができる人。定員各コース10人(抽選)。教材費千円程度。▼ワード初級コースII来る

いずれも東部障害者福祉会館(8883局)5510へ。

申込



体育施設の個人利用日

スポーツ

平成16年度

北九州市職員の給与の実態

問い合わせ 総務市民局給与課 582局2217

●市が使ったお金のうち、人件費が占める割合

区分	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)		(参考)14年度の人件費率
			人件費率(B/A)	(参考)14年度の人件費率	
平成16年度	千円 527,430,949	千円 1,191,697	千円 82,622,919	% 15.7	% 15.5

●市職員の数と1人当たりの給与

区分	職員数(A)	給与費			1人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	
平成16年度	人 7,973	千円 34,652,611	千円 9,782,984	千円 14,538,683	千円 58,974,278

職員手当には、退職手当・児童手当を含みません。

●市職員の平均給料月額(平成16年4月1日現在)
～平均給料月額、平均給与月額、平均年齢の状況

区分	行政職		技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
北九州市	353,431円	456,357円	41.5歳	361,334円	439,305円

「給与」とは給料に扶養手当・調整手当・住居手当などの諸手当を加えたものです。

～勤続年数別・学歴別平均給料月額

区分	勤続10年		勤続15年		勤続20年	
	大学卒	高校卒	大学卒	高校卒	大学卒	高校卒
行政職	260,600円	207,400	303,800円	260,600	343,000円	303,800
技能労務職	205,800	253,500	205,800	253,500	293,300	293,300

●市職員の初任給(平成16年4月1日現在)

区分	北九州市				国	
	初任給	採用2年後	初任給	採用2年後	初任給	採用2年後
行政職	大学卒 173,900円	190,600円	I種179,800円 II種170,700	I種198,600円 II種184,400		
技能労務職	高校卒 143,100	152,500		138,800		148,500

●市職員(行政職)のうち役職者などの割合(平成16年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計	係員の登録の補助を行なう上位の係員	
									係員	上位の係員
標準職務	960	1,625	1,085	1,209	402	99	28	5,408		
構成比(%)	17.8	30.0	20.1	22.4	7.4	1.8	0.5	100		

●市職員の人数の増減(各年4月1日現在)

区分	職員数			対前年増減数			平成16年の主な増減理由 (増員の理由)
	平成14年	平成15年	平成16年	平成14年	平成15年	平成16年	
市長事務部局	6,399人	6,330人	6,268人	▲141人	▲69人	▲62人	・安全・安心体制強化 ・ねんりんピック体制強化 ・門司港レトロ室設置
消防局	998	1,002	991	▲5	4	▲11	(減員の理由)
水道局	458	453	448	10	▲5	▲5	・行政委員会とは、選舉管理委員会、人事委員会、監査、農業委員会をいいます。
交通局	168	151	131	▲7	▲17	▲20	・ごみ収集業務委託化 ・建設事務所統合 ・学校給食調理業務委託化
病院局	1,210	1,156	1,131	▲22	▲54	▲25	・▲1
市議会事務局	35	38	37	▲2	3	▲50	・常勤職員を除いています。
教育委員会	1,127	1,037	987	▲7	▲90	▲2	・人事委員会、監査、農業委員会をいいます。
行政委員会	65	63	66	1	▲2	3	・▲は、職員数の減を表します。
合計	10,400	10,230	10,059	▲173	▲230	▲171	

北九州市の職員の給与は、市人事委員会の勧告（市内の民間企業の給与等の実態調査を基に行なう）などに基づき、市議会の議決を経て、条例で定められています。

また、市長や議員などの特別職の報酬等は、特別職報酬等審議会（市内の公共的団体等の代表者などによって構成）の答申に基づき、市議会の議決を経て、条例で定められています。

●市職員に出ている手当

～期末・勤勉手当、退職手当の状況

区分	北九州市		国		
	支給月	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
期末・勤勉手当 (平成16年度)	6月期	1,55分 (0.85)	0.70分 (0.35)	1,55分 (0.85)	0.70分 (0.35)
	12月期	1.45 (0.75)	0.70 (0.35)	1.45 (0.75)	0.70 (0.35)
	合計	3.00 (1.60)	1.40 (0.70)	3.00 (1.60)	1.40 (0.70)

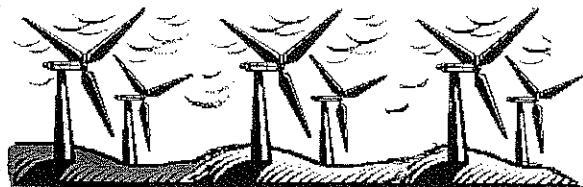
()内は、再任用職員に係る支給割合です。
平成16年度に退職した職員1人当たりの平均支給額は、自己都合で4,993円、定年で27,203円でした。

～職員手当の状況(平成15年度一般会計・普通特別会計決算)

手当の名称	内容	平均支給月額
扶養手当	配偶者14,000円。他の扶養親族2人まではそれ5,500円。3人目以降は1人につき4,000円。	11,678円
調整手当	給料・扶養手当・管理職手当の合計額の6%。	23,229
住居手当	借家・借間などに居住し住居にかかる費用を負担している職員に対して27,000円を限度に支給。	9,398
通勤手当	通勤のためバス・電車などを利用している職員に対して50,000円を限度に支給。	10,994
特殊勤務手当	著しく危険、不快、不健康などの業務に従事する職員に対して支給(全職員の48.61%)。	7,074

●市長や議員などの報酬額

区分	給料・報酬の月額 (平成16年4月1日現在)		
----	---------------------------	--	--



若松 12月1日号 区版

編集 若松区役所 まちづくり推進課

☎761局5321(代表) FAX751局6274

空き店舗での販売と催し事 若松商業高等学校の挑戦

12月15日(木)・16日(木)午前8時～午後6時。
若松エスト本町・明治町商店街で。

若松商業高等学校生徒による、模擬小売販売（駄菓子・野菜・竹炭・生徒の実習作品など）と簡単な催し物。

問い合わせは、若松商業高等学校 ☎791局0700へ。

周望学舎のオープンカレッジ

12月10日(金)午前9時30分～午後3時、周望学舎（小倉北区新高田二丁目）で。対象は、60歳以上の人。先着45人。参加無料。

「地球における人類・動植物の位置」「聞き上手は伝え上手」の講義。

申し込みは、12月6日から、周望学舎 ☎591局2626へ。



健康塾

12月9日(木)午後6時～7時、若松中央市民福祉センターで。参加無料。

「高齢者に見られる眼の病気」の話。

問い合わせは、若松病院 ☎761局3936内線2212へ。

介護教室

12月8日(水)午後1時30分～3時、若松病院で。先着15人。参加無料。

「体位の変換と移動動作の実際」の話と実技。

申し込みは、12月3日から、若松病院 ☎761局3936内線2400へ。

若松の竹林・里山を守る ボランティアを募集

12月11日(土)午前9時30分～正午、ひびきので。対象は、18歳以上の人。参加無料。

多様な樹木の枯死を招く竹の侵食を阻止して、竹林・里山を守ります。

申し込みは、12月10日までに、北九州市立大学国際環境工学部 ☎695局3311内線2760へ。

あんしん法律相談

毎月第3木曜日（12月は16日）午後1時～5時、若松区役所で。対象は、おおむね65歳以上の要援護高齢者やその家族と身体・知的・精神障害者やその家族。相談無料。

借地、借家、相続、借金、財産管理などの

法律にかかる問題に、弁護士が相談に応じます。

申し込みは、相談日の3日前までに、若松区役所保健福祉相談コーナー ☎751局4800へ。



福祉亡ボランティアの集い

12月12日(日)午後1時30分～4時。若松市民会館で。参加無料。

広島で青少年育成活動に携わる吉川水貴さんの「地域におけるおやじの役割」の講演と、人形劇「ぐりとぐらのおきゃくさま」などの活動発表。

問い合わせは、若松区ボランティアセンター ☎761局2208へ。



若松南海岸 ごんぞう小屋

健康だより 若松区役所 問い合わせ ☎761局5321(代)

わいわい子育て相談

12月8日(木)午後1時15分～3時、若松区役所で。対象は、就学前の子どもの保護者。定員6人（調整）。相談無料。

小児科医、臨床心理士、保育士、栄養士などの専門スタッフが相談に応じます。

申し込みは、12月7日までに、生活支援課 ☎内線439へ。



12月の図書館だより

いずれも休館日は、月曜日、24日・29日・30日・31日。貸し出し、催し無料。

若松図書館 ☎761局2942

子どものつどい 11日(土)午前10時～11時30分。

母と子の読書会 14日(火)午前10時～正午。

ブックスタートのおはなし会 17日(金)午前10時15分～10時30分。

島郷こどもと母のどしょかん ☎701局3991

子どもと母の読書会 9日(木)午前10時～正午。

おたのしみ会 11日(土)午前10時～11時。

成人読書会 16日(木)午前10時～正午。

ブックスタートのおはなし会 18日(土)午後2時15分～2時30分。

12月の無料相談

問い合わせは、若松区役所まちづくり推進課 ☎761局0039へ。

心配ごと相談 毎週水曜日（29日は除く）の午前10時～午後3時、若松区役所で。民生委員が応じます。

行政相談 24日(金)午前10時～午後3時、若松区役所で。行政委員が応じます。

交通事故相談 10日(金)午前9時～午後4時、若松区役所で。交通事故相談員が応じます。

法律人権特別相談 20日(月)午後1時～4時、若松区役所で。当日午後1時に、会場で相談順番を決める抽選を行います。定員30人。弁護士、人権擁護委員が応じます。

年金相談 いずれも時間は、午前10時～午後4時。▶毎週木曜日（23日、30日は除く）

=若松区役所（船員保険の相談は、午前10時30分～午後2時30分）▶6日(月)=島郷出張所（船員保険の相談はなし）。

北九州ハイツの

「ふく鍋御膳」

12月1日(水)～26日(日)の午前11時30分～午後8時30分(月曜～金曜日の2時30分～5時は除く)、北九州ハイツ(八幡西区的場町)で。料金1300円。

冬の味覚の王様ふくをお楽しみください。
詳しくは、北九州ハイツ ☎631局5582へ。



子育て教室と乳幼児相談

12月9日(木)午前10時～11時30分、若松区役所で。対象は乳幼児とその保護者。参加無料。母子健康手帳を持ってどうぞ。

講話「0歳児の赤ちゃん体操」と栄養士、歯科衛生士、保健師による個別相談と身体計測。

問い合わせは、生活支援課 ☎内線439へ。

健康料理教室

いずれも午前10時～午後1時。先着30人。材料費400円程度。

「ヘルシーおせち」の話と「チキンロール」「かぶのサラダ」「レンコンの梅マヨネーズあえ」など3品の調理実習。

申し込みは、12月6日から、生活支援課 ☎内線435へ。

★青葉市民福祉センター=12月14日(火)。

★若松区役所=12月16日(木)。

離乳食教室

12月15日(木)午後2時～3時30分、若松区役所で。対象は、乳児を持つ保護者。参加無料。母子健康手帳を持ってどうぞ。

離乳食のすすめ方の話と、作り方の実演・試食。

問い合わせは、生活支援課 ☎内線435へ。

ツバキ検査とBCG接種

いずれも午後1時30分～2時30分、若松区役所で。対象は、ツベルクリン反応検査を1回も受けっていない3歳11ヶ月までの子ども。接種無料。母子健康手帳を持ってどうぞ。

問い合わせは、生活支援課 ☎内線441へ。

▶ツバキ検査=12月15日(木) ▶BCG接種=12月17日(金)。

■周望学舎のオープンカレッジ

12月10日(金)午前9時30分～午後3時、周望学舎(小倉北区新高田二丁目)で。対象は、60歳以上の人。先着45人。参加無料。
「聞き上手は伝え上手」などの講義。
申し込みは、12月6日から、周望学舎☎591局2626へ。

□市政だよりに載ったあなたの写真を差し上げます。申し込みは、広報室までお問い合わせください。

■高齢者パソコン講座

来年1月12日～2月23日の毎週水曜日午後3時～5時、大蔵市民福祉センターで。対象は、文字入力などの基本操作ができる60歳以上の人。定員10人(抽選)。受講料3600円。

申し込みは、往復はがきに、住所、氏名、電話番号を書いて、12月13日までに、教育委員会生涯学習課「八幡東パソコン講座」係(☎803-8510 小倉北区大手町1-1、☎582局2385)へ。

■年長者講座合同作品展

12月12日(日)～18日(土)の午前10時～午後5時(18日は正午まで)、八幡西生涯学習センター(八幡西区相生町)で。入場無料。

木彫り、パッチワーク、陶芸、表装、編み物、水墨画、書を展示。

問い合わせは、八幡西生涯学習センター☎641局9360へ。

■北九州ハイツの「ふぐ鍋御膳」

12月1日(水)～26日(日)の午前11時30分～午後8時30分(月曜～金曜日の2時30分～5時(除く)、北九州ハイツ(八幡西区的場町)で。料金は1300円。

冬の味覚の王様ふぐをお楽しみください。
詳しくは、北九州ハイツ☎631局5582へ。

健康だより

八幡東区役所
☎671局0801(代表)

禁煙したい人をサポートします

ニコチン依存度の測定
や、禁煙の取り組みを、
3ヶ月間支援します。先
着10人。参加無料。

申し込みは、12月3
日から、生活支援課☎内線439へ。



検診に行こう

12月9日(木)午後1時30分～2時30分、
八幡東区役所で。66歳以上の人などは無
料です。

問い合わせは、生活支援課☎内線433へ。
①基本・若者健診 対象は、18歳以上
の。受診料1300円。

②結核・肺がん検診 年齢制限なし。受



八幡東区役所ホームページアドレス www.city.kitakyushu.jp/yahata-higashi/

推進課☎661局0039へ。

▶まち自慢ベスト5・総集編=正午、午後6時・10時の各日3回(各15分間) ▶八幡東区自治区会対抗ビー玉つまみ選手権グランプリチャンピオン大会=月曜～金曜日は午後8時、土曜～日曜日は午後3時30分(各30分間)。

図書館だより

12月



休館日は、月曜日、24日・29日～来年1月3日。催し、貸し出しとも無料。

八幡図書館☎671局1123

キッズタイム 1日(水)午前10時30分～11時30分。

ブックリサイクル 4日(土)・5日(日)の午前10時(整理券配布は9時30分)～午後5時。各日とも本1000冊を、先着順に1人10冊まで無料進呈。図書館カードを持ってどうぞ。

おはなし交流会 9日(木)午前10時～正午。

おはなし会 11日(土)午前11時～正午。

折り紙教室 25日(土)午前10時～正午。

八幡東こどもと母のとじょかん☎662局3338

成人読書会 7日(火)午前10時～正午。

折り紙教室 11日(土)午前10時～正午。

おはなし会 15日(木)午前10時30分～11時。

アニメ映写会 18日(土)午前10時～11時。

健康料理教室

12月13日(月)午前10時～午後1時30分、
八幡東区役所東別館で。定員20人(調整)。
材料費400円。

「ヘルシーおせち」に関する話や調理実習。

申し込みは、12月8日までに、生活支援課☎内線435へ。

マタニティークラス

いずれも午後1時15分～3時30分(※
は午前9時45分～午後1時30分)、八幡
東区役所東別館で。対象は、妊婦。受講
無料(※は材料費400円)。

※は申し込みが必要。申し込みは、来
年1月21日までに、生活支援課☎内線
433へ。

▶12月24日(金)=医師の話、妊婦体操

※来年1月28日(金)=栄養の話と調理実習

▶2月25日(金)=歯の健康、お産の準備と
経過 ▶3月25日(金)=沐浴・育児方法など。

歳末たすけあい募金(12月1日(水)～31日(金))にご協力を!問い合わせは、八幡東区役所まちづくり推進課☎681局3704へ。

□本紙は、古紙配合率100%再生紙を使用しています
□印刷株式会社ゼンリンプリントテックス(門司区)
□04030001F

やはたにし区 版

12月1日号

編集 八幡西区役所まちづくり推進課
☎642局1441(代表)FAX621局0862

ホームページアドレス
www.city.kitakyushu.jp/~yahata-nishi/

□市政だよりに載ったあなたの写真を差し上げます。申し込みは、広報室広報課☎582局2236へ。

□本紙は、古紙配合率100%再生紙を使用しています。

□印刷 株式会社ゼンリンプリントテックス(門司区) ☎0403001F

高齢者パソコン講座

来年1月14日～2月25日の毎週金曜日(祝日は除く)午前10時～正午、永大丸市民福祉センターで。対象は、文字入力などの操作ができる60歳以上の人。定員10人(抽選)。受講料3600円。

カレンダーや絵はがきなどを作ります。

申し込みは、往復はがきに、住所、氏名、電話番号を書いて、12月13日までに、教育委員会生涯学習課「八幡西パソコン講座」係(☎803-8510小倉北区大手町1-1、☎582局2385)へ。

12月の無料相談

問い合わせは、八幡西区役所まちづくり推進課☎642局0039へ。

法律人権特別相談 3日(金)午後1時30分～4時、黒崎消費生活センター(メイト黒崎6階)で。先着45人。当日会場で、午前10時30分から整理券を配布。弁護士などが面談。

交通事故相談 14日(火)・28日(火)の午前9時～午後4時、八幡西区役所で。

行政相談 毎週木曜日(23日・30日は除く)の午前10時～午後3時、八幡西区役所で。

高年齢者職業相談 毎週月曜～金曜日(祝日、12月29日～来年1月3日は除く)の午前9時～午後4時、八幡西区役所で。対象は、55歳以上の人。

年金相談 いずれも時間は、午前10時～午後4時。▶毎週水曜日(29日は除く)=八幡西区役所 ▶毎月第1木曜日=八幡南出張所 ▶毎月第3木曜日=折尾出張所。

申し込みは、八幡西区役所保健福祉相談コーナー☎645局4800へ。

いずれも事前に申し込みが必要です。

高齢者・障害者あんしん法律相談 16日(木)午後1時～5時、八幡西区役所で。

高齢者等すこやか住宅相談 高齢者や障害者の住宅づくりなどの相談に応じます。

問い合わせは、八幡西区社会福祉協議会☎642局5035へ。

心配ごと相談 毎週水曜～金曜日(12月22日～来年1月4日は除く)の午前10時～午後3時、八幡西生涯学習センターで。来所か電話(☎641局1307)でどうぞ。

(15日(水)午後1時(受け付けは0時30分)～4時は、八幡西生涯学習センターで弁護士が面談。先着12人。)

ボランティアフェスタ

来年1月23日(日)午後1時～4時30分、福原学園生涯学習研究センター(自由ヶ丘)で。対象は、ボランティア活動をしている人やこれから始めようと思っている人。先着150人。参加費100円(第1部は無料)。

第1部ボランティア活動発表、第2部ボランティア交流会。

申し込みは、12月6日から、八幡西区ボランティアセンター☎642局0407へ。

年長者講座合同作品展

12月12日(日)～18日(土)の午前10時～午後5時(18日は正午まで)、八幡西生涯学習センターで。入場無料。

年長者講座受講生の研鑽の成果を披露するものです。木彫り・パッチワーク・陶芸・表装・編み物・水墨画・書を展示します。

問い合わせは、八幡西生涯学習センター☎641局9360へ。

乳幼児子育て講座

12月24日(金)午前10時15分～11時30分、八幡西区役所で。対象は、1歳6ヶ月健診後3ヶ月以内の子どものいる人。参加無料。母子健康手帳を持ってどうぞ。

「食事と栄養」「トイレットトレーニングと言葉」をテーマにした話。

問い合わせは、八幡西区役所生活支援課☎642局1441内線436へ。

健康ダイエット教室

来年1月17日～3月14日の隔週月曜日、午前9時30分～正午(1月17日、3月14日は午後1時30分～3時30分)、八幡西区役所で。対象は、基本健診を受診し、体格指数BMI=25以上で全プログラムに参加可能な人。先着20人。実費など1000円程度。

「肥満についての講話」「調理実習」「運動実技」など。

申し込みは、12月6日から、八幡西区役所生活支援課☎642局1441内線434へ。

健康料理教室

12月14日(火)午前10時～午後1時、八幡西区役所で。先着20人。材料費400円。

「ヘルシーおせち」をテーマとした調理実習を行います。

申し込みは、12月6日から、八幡西区役所生活支援課☎642局1441内線434へ。

イルミネーション点灯

黒崎や折尾で、華やかなイルミネーションが点灯されます。

問い合わせは、八幡西区役所まちづくり推進課☎642局1441内線262へ。

黒崎 11月16日(火)～12月25日(土)の午後5時～11時、黒崎駅前広場や黒崎中央公園などで。

折尾 12月3日(金)からの午後5時30分～午前0時、折尾駅駅舎、駅前広場、学園通りで。

木屋瀬こどもえびす

12月4日(土)・5日(日)、須賀神社(木屋瀬三丁目)などで。

旗や獅子頭、狛犬などの神具を手にした子どもたちとみこしが地域を練り歩きます。

問い合わせは、八幡西区役所まちづくり推進課☎642局1441内線261へ。

北九州ハイツの「ふぐ鍋御膳」

12月1日(水)～26日(日)の午前11時30分～午後8時30分(月曜～金曜日の2時30分～5時は除く)。料金1300円。

詳しくは、北九州ハイツ☎631局5582へ。

人権コンサートinこやのせ

12月12日(日)午後2時～4時、木屋瀬宿記念館で。入場無料。

チェンバロの岩田耕作さん、ソプラノの岩田明子さんにより16世紀フランスの宮廷音楽、庶民の音楽をお届けします。

問い合わせは、木屋瀬地域交流センター☎617局7980へ。

周望学舎のオープンカレッジ

12月10日(金)午前9時30分～午後3時、周望学舎(小倉北区新高田二丁目)で。対象は、60歳以上の人。先着45人。参加無料。

「地球における人類、動植物の位置」「聞き上手は伝え上手」などの講義をします。

申し込みは、12月6日から、周望学舎☎591局2626へ。

どじょかんだより～12月の催し～

貸し出し、催しとも無料。

休館日は、月曜日、24日・29日～来年1月3日。

八幡図書館 ☎671局1123

※ブックスタートは八幡大谷公民館(八幡東区中央二丁目)で実施。

キッズタイム 1日(水)午前10時30分～11時30分。

ブックリサイクル 4日(土)・5日(日)の午前10時～午後5時、対象は、図書館カード登録者。

ブックスタート 8日(水)午後2時～4時。おはなし交流会 9日(木)午前10時～正午。

おはなし会 11日(土)午前11時～正午。

おりがみ 25日(土)午前10時～正午。

折尾こどもと母のとじょかん☎601局1999
おはなしのじかん 11日(土)午前10時30分～11時。

赤ちゃんおはなし会 25日(土)午前10時30分～11時。

大池こどもと母のとじょかん☎621局1991
絵本・紙芝居のよみきかせ 毎週土曜日の午後2時30分～3時30分。

ブックスタートの絵本よみきかせ 8日(水)午前10時30分～11時。

八幡南こどもと母のとじょかん☎618局8441
映画会 11日(土)午前10時30分～正午。

おたのしみ会 25日(土)午前10時30分～正午。

とばた区版

12月1日号



無料相談

戸畠区役所での相談
まちづくり推進課☎881局0039

法律人権特別相談

日時：8日(水)午後1時～4時
(1時に相談順番の抽選会)

定員：30人

相談員：弁護士・人権擁護委員など

心配ごと相談

日時：毎週木曜日（23日・30日は除く）
午前10時～午後3時

相談員：心配ごと相談員（民生委員など）
9日午後1時～3時＝行政書士
16日午前10時～正午＝弁護士

行政相談

日時：8日(水)午前10時～午後3時

交通事故相談

日時：9日(木)午前9時～午後4時

年金相談

日時：毎週月曜日午前10時～午後4時

保健福祉相談コトの相談
申し込み☎881局4800

精神保健福祉相談

日時：15日(水)午後1時30分～3時30分

申し込み：14日まで

高齢者・障害者あんしん法律相談

日時：16日(木)午後1時～4時

申し込み：13日まで

高齢者等すこやか住宅相談

相談員：建築士、理学療法士

申し込み：随時受け付け

図書館だより

休館日：月曜日・12月24日
12月29日～来年1月3日

戸畠図書館☎871局3464

成人読書会

日時：16日(木)午前10時～正午

小さい子の絵本の時間

日時：毎週水曜日の午前10時30分～11時

子どものつどい

日時：11日(土)午前10時30分～正午

対象：幼児・小学生

内容：クリスマス会。紙芝居やゲーム、
サンタからのプレゼントなど。

戸畠こどもと母の図書館☎881局5155

ダンボの時間

日時：毎週木曜日の午前10時30分～11時

内容：紙芝居や手あそびなど

子どものつどい

日時：18日(土)午前10時～正午

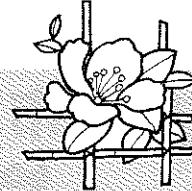
対象：幼児・小学生

内容：クリスマス会。人形劇、bingo
ゲーム、マジックなど。

編集：戸畠区役所まちづくり推進課

☎804-8510 戸畠区新池一丁目1番1号

☎871局1501(代表) FAX 881局2204



12月の健康だより

戸畠区役所☎871局1501(代表)

赤ちゃんと子どもの食事講座

日時：14日(火)午後1時30分～2時30分

場所：戸畠区役所北別館

対象：1歳～3歳の子どもと保護者

費用：参加無料

内容：講話と試食。テーマは、「幼児食の進め方」。

必要な物：母子健康手帳

問い合わせ：生活支援課☎内線434

離乳食教室

日時：16日(木)午後1時30分～2時30分

場所：戸畠区役所北別館

対象：0歳7か月から1歳までの乳児を持つ保護者

費用：参加無料

内容：講話と試食。

必要な物：母子健康手帳

問い合わせ：生活支援課☎内線434

虫歯予防にフッ素塗布を

日時：毎月第2木曜日（12月は9日）

午後1時30分～3時30分

場所：戸畠区役所北別館

対象：上下の前歯が4本ずつ生えた頃から就学前の子ども

費用：塗布料600円

必要な物：タオル・母子健康手帳。

問い合わせ：生活支援課☎内線447

その他のお知らせ



*周望学舎のオープンカレッジ

日時：12月10日(金)

午前9時30分～午後3時

場所：周望学舎（小倉北区新高田二丁目）

対象：60歳以上の人

定員：先着45人

費用：参加無料

内容：講義。テーマは、「聞き上手は伝え上手」「地球における人類・動植物の位置」。

申し込み：12月6日から

周望学舎☎591局2626

中央公園付近でイノシシ出没

イノシシに出会った場合は、あわてずに静観してください。

イノシシは臆病な動物で人を怖がります。驚かしたり、いたずらをしたりしなければ、人に危害を加えることはありません。

なお、餌付けをすると市街地に定住してしまうので、絶対に食べ物を与えないで下さい。

問い合わせは、戸畠区役所まちづくり推進課☎881局0039へ。

*クリスマスライブ

日時：12月18日(土)午後6時～8時

場所：戸畠生涯学習センター

費用：入場無料

内容：ジャズバンドによる演奏

問い合わせ：戸畠生涯学習センター

☎882局4281

歳末たすけあい募金にご協力を

問い合わせ：共同募金会戸畠区支会
(戸畠区役所まちづくり推進課内)

☎871局1501内線257

